



ロータス林のわくわく通信

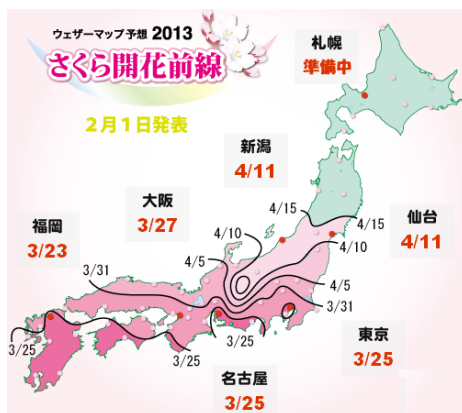
2月号

平成25年2月9日刊行

ごあいさつ

逃げる二月に突入しました。一月とは違って変わって暖かい日が続いています。

待ちに待った「桜開花予想マップ」もウエザーニューズから公表されました。本土の予想ポイントの中で、最も早く咲くのは三月二十日開花予想の宮崎、次いで大阪三月二十七日、東京三月二十八日、京都三月二十九日、名古屋三月三十日、最も遅いのは、青森で四月二十六日だそうです。



沖縄は、本土の「染井吉野」(ソメイヨシノ)とは違う種類の「緋寒桜(ヒカンザクラ)」なので、桜の品種が違いため、同じ土俵では発表されないそうですが、一月下旬から開花しているそうです。

「冬来たりなば春遠からじ」。春はもうすぐ。お花見のシーズンまであと二カ月。今月も宜しくお願ひします。

2月28日 ビスケットの日 biscuit

全国ビスケット協会が1980(昭和55)年に制定した「ビスケットの日」。1855(安政2)年2月28日、パンの製法を学ぶために長崎に留学していた水戸藩の柴田方庵さんが、同藩の萩信之助さんに、日本で最初のビスケットの製法を記した「パン・ビスコイト製法書」を送ったことと、ビスケットとはラテン語で「2度焼かれたもの」という意味であることから、「に(2)どや(8)かれ(ニ(2)度焼(8)かれたもの)」の語呂合わせの意味も込め、この日を記念日と定めたそうです!

自賠責保険料が4月から値上がりします

自動車やバイクに乗る人に義務付けられている、自動車損害賠償責任(自賠責)保険、政府は25年4月から保険料を平均13.5%値上げすると発表しました。各車種の値上げ幅は図のようになります。自家用普通乗用車は11.6%の値上がりで、現行から2,890円高くなり、27,840円。軽自動車(検査対象車)は20%の値上がりで、現行から4,400円高くなり、26,370円、今回の保険料改定で、乗用車と軽自動車の保険料が変わらなくなってきました。

自賠責保険料が値上がりしたことで、車検代が高く感じられるかもしれませんが、車検のお代金は、もう何十年もそのままです(いや、むしろ下がっています)のでご理解ください!

	現行	4月以降
自家用乗用車	24,950	27,840
トラック(2トン超)	93,170	94,300
軽自動車	21,970	26,370
原動機付き自転車	9,420	9,870

フェラーリ 購入層の拡大へ

「二月二十一日 日刊自動車新聞」

フェラーリの正規販売店、フェラーリジャパンが、この度なんと「初」のキム・ウ商品を提供するらしい。平たく言うと、車両価格二千万円前半〜三千万円半ばのフェラーリの購入者は、ほぼ100%が現金購入らしく、フェラーリ購入層の裾野を広げる狙いで、系列のフェラーリ・ファイナンシャル・サービスがローンやリースを提供してくれるそうです。

キャッシュで何千万も払える方って、いらっしやるんですね。二〇一二年は五七七台だったそうですから、五七七人はいたって事だ。雲の上っ!

なっちゃんのおススメ映画

大評判のレ・ミゼラブルを観ました。時は19世紀・・・舞台は、貧富の差に喘ぐフランス。主演は、妹の子どもを養育しながら娼婦に身を落とすフォンテーヌ(ここがCMに良く流れます)、プラダを着た悪魔のアン・ハサウェイ。一筋の希望の光の象徴となったコゼットを、マンマ・ミーアのアマンダ・セイフライドと。いう、豪華キャストで繰り広げられるミュージカル。フォンテーヌが夢破れた時に歌う「夢やぶれて I Dreamed a Dream」パリの革命に身を投じる民衆が歌う「民衆の歌 The People's Song」完璧なキャストで織りなすドラマチックなミュージカルナンバーに、途中、「ブラボー」とスタンディングオベーションをしそうになりました。まだ観てない方はぜひご覧ください!

メリーチョコレートの第16回バレンタイン川柳傑作作品

妻のチョコ 薄さ軽さは スマホ並み
 デイに行く ばあちゃんバッグに チョコを入れ
 我が家でも トップ交代 チョコの数
 乱立で 本命選びに 悩むチョコ
 チョコなうに 妻が誰よと リツイート
 あれいいね! これもいいね!と 自分チョコ
 過疎の村 チョコを配って ムコ探し

この春、全国で二千店舗のガソリンスタンドが廃業するわけ!

二〇一一年二月に、改正消防法が施行され、四十年以上経過の老朽化した地下燃料タンクを、漏油事故による土壌汚染などから防ぐのが狙いで、改修・交換を二〇一三年一月末までに義務付けていました。タンクの改修費用は一基当たり数百万〜一千万円程度必要で尚且つ、クルマ離れやエコカーの普及でガソリン需要が減る一方とあっては、閉鎖や廃業に至るお店が、全国で一気に二千以上のお店の廃業が現実だそうです。行きつけのお店が看板降ろしていたら寂しいですね。

【春先の車のメンテナンス】

～ワイパーゴム編～

愛車も厳しい冬を越してくれましたね! 最近多くご依頼いただくのが「ワイパーゴム」の交換。毎日冷たい外気温の中、しかもフロントガラスに霜が降りて凍っているにもかかわらず、なんとか氷が溶けんもんだらうかと、ワイパーをゴリゴリ言わせながら無理をさせてしまったり、そんなこんなで、一冬耐えてくれたゴムも、とうとう寿命なのかもしれません。作動した後、ガラスに筋が残っている場合などは交換時ですので、お申し付けください。

～タイヤ編～

「月に一度はクルマのタイヤも空気圧をチェック」とは、良く言われますが、実際自動車屋に勤めている私もやっていません。タイヤメーカーブリヂストンのB-Womanという月刊誌に、分かりやすい説明がありました。「子供の頃、何気なく乗った自転車のタイヤに空気が足りなくて、ペダルが重かった経験があるかもしれません。疲れますよね。あれ、タイヤの「空気圧」が不足していたんです。空気圧が不足したまま走ると、クルマの燃費が悪くなってソソるし、タイヤの寿命も短くなる、何よりも操縦が不安定になりがち。大事な家族にケガがあっては大変です」。自転車のタイヤの空気圧が減っていると、自分に負担がかかるのと同じように、車のタイヤの場合は、車に荷がかかっているんですね。